

## 年末の交通安全運動実施中

長野県内では小中高校生が関係する交通事故が多発しています。

8年前に本校では原付死亡事故を経験しています。もちろん現在の本校生徒諸君はそのことを直接知りませんが、同じ学校の生徒が亡くなってしまうということは当時の生徒諸君にとって大変な衝撃でした。そんなことを2度と繰り返さないでほしいと思います。原付取得を許可されていない諸君は“絶対に”原付を運転しないで下さい。そして“絶対に”学校に隠れて免許を取らないで下さい。（3年生諸君、四輪についても同様です）

自転車については今年度に入りもう少しで事故になるようなことが起きました。幸いケガはありませんでしたが、自転車でも死亡事故に繋がる危険があります。自転車に乗る時は交通事故に対して細心の注意が必要です。学校からの坂を連なって下りたり、スピードを出しすぎたりませんか？車間距離をとり、安全なスピードで下りましょう。また、左側通行を徹底してください。

## 「歩きながらスマホ」が引き起こす事故も多数

ながらスマホは、自転車だけに限ったことではありません。近年、「歩きスマホ」という言葉もあるほどで、スマホを歩きながら操作する行為も非常に危険性が高くなります。

歩きスマホが原因で事故を引き起こすケースが急増し、携帯電話を見ていた男性が踏切内に進入してしまい電車にはねられ死亡した事故や、携帯電話に夢中になっていた10歳の男の子が駅のホームから転落して重傷を負ったケースもあり、その重大性は社会現象となりつつあります。

歩きながら、また自転車に乗りながら、携帯電話、スマートフォン（多機能携帯電話）を操作して、事故に遭い、救急搬送された人が年々増加しています。（東京消防庁の調べ）

その人数は10年が23人、11年が29人、12年が34人、13年が36人で、13年は10年の約1.6倍。

（Driving Newsより）

スマホだけでなく、イヤホンをしての歩行も危険です。登校中周りの音が聞こえないので、後方から車が来たことに気付かずいると、大変危険です。また、交通の妨げになります。

交通安全のために歩きながらスマホ、イヤホンしないようにしてください。